

ダイワボウホールディングスの中間持株子会社である大和紡績は、海外販売拠点として香港にDaiwabo Hong Kong Co., Limited (大和紡績香港有限公司) を2012年4月1日に設立しました。大和紡績香港は、ダイワボウグループの主要取引先のアジア拠点

に対する販売活動と、ダイワボウグループ各社の機能素材と海外拠点を連動させ、グローバル展開を加速させることを目的としています。今後、大和紡績香港は香港の整備された金融インフラを活かして、アジア地域における事業・財務・資本面での統括

業務も視野に入れた事業活動を行っていきます。

Daiwabo Hong Kong Co., Limited (大和紡績香港有限公司)

代表者 有地邦彦
所在地 香港九龍尖沙咀廣東道5號海洋中心
(Ocean Centre) 16 樓 #1620

オーエム製作所が台湾で立旋盤の現地生産を開始、12月に工場竣工

オーエム製作所が2010年7月に設立した台湾オーエムでは、中国を始めとした新興国市場向けに開発した汎用立旋盤「OM-REXER」シリーズの委託生産を行っています。このたび新工場で立旋盤の主力機種「Neo-EX」シリーズの自社生産を開始することとなりました。新工場は、OM-REXERシリーズの委託生産先であるMANFORD社が建設する工場建物一棟を賃借するもので、12月の竣工に向けて台湾オーエムでは人員の採用と新工場に設置す

る生産設備の導入など準備を進めています。12月の竣工時にはオーエム製作所からも組立員を派遣し、生産の円滑な立ち上げを目指します。

増資後の台湾オーエムの2012年度生産台数は、OM-REXER、Neo-EXシリーズ合わせて年間20台でスタートしますが、来年度には新興国向けの新機種の開発・生産開始を予定しており、中期経営計画「イノベーション21」最終年度である2014年度には年間85台の生産を目指します。



台湾オーエム 新工場(完成予想図) 南投縣南投市
2012年12月竣工予定

台灣鷗愛慕股份有限公司 (台湾オーエム)

代表者 大森 博
所在地 台中縣太平市新仁路一段18號(2012年11月まで)
南投縣南投市自立三路17號(2012年12月から)